

特定非営利活動法人

視覚障害者センターつえの里



(奇数月発行)

第 1 2 3 号

令和 7 年



目次

よたろう談話室	2
事務所から、スタッフからのお知らせ	6
ちいさなたび	10
活動報告	16
つっちーのつぶやき	17

なお、点字版とはページ数が異なります。

よたろう談話室「新年の計」

つえの里 理事長 しばたよしあき 柴田義秋

皆さんあけましておめでとうございます。私が理事長に任命されて初めてのお正月を迎えました。皆さんはどんなお正月でしたか？ 楽しいお正月を過ごされた方も、静かなお正月を過ごされた方もそれぞれに新しい「新年の計」を立ててみたらいかがでしょうか。うまくいくもいかないも運次第。気楽にいきましょう。

つえの里は、視覚障がい者の様々な困難を少しでも解消するため、職員一同日々努力しています。気持ちとしては年中無休でサポートさせていただきたいのはやまやまなのですが、現状の体制ではそれもままならず、年末年始休暇として12月29日から1月3日までお休みをいただきました。

前号で、この期間は「緊急の事情を除いて」休業と告知しました。しかし、食料品の確保など生活する上で特別の事情のある方に対しては、12月31日に事務所体制を確保した上で買い物にヘルパー派遣を行いました。また、1

月3日に、永年豊田鍼灸マッサージ師会で御守りし地元自治区に委譲した弁財天の祭礼に元役員が参加するためのヘルパー派遣も実施しました。こうした時期は活動できる人の確保が困難なこともありますが、今後も必要に応じて対応を検討していきます。

次にうれしいお知らせです。昨年12月3日に日本視覚障害者団体連合会が開催した「視覚障害者ガイドヘルパーの日」の記念式典において、同行援護功労者の事業所部門につえの里が、ヘルパー部門にとりいなおこ鳥居直子さんが感謝状をいただきました。平成15年に豊田市の委託で始まったつえの里のガイドヘルパー派遣事業、委託から契約、移動支援から同行援護と形は変わっても、視覚障がい者の安全で快適な外出をサポートするため周囲の状況の説明や代読、代筆など次第にノウハウを蓄積しました。同行援護の開始前には事業の開始にあたって東京で開かれた会合に篠澤さんが出席し、それを披露するとともにさらなる充実のための提案をしてきました。そして、代筆ができるようになるなどさらに充実した制度として同行援護が開始されました。

そして10年、つえの里と、ヘルパーの代表として鳥居さんが初めての栄誉をいただきました。これは、職員の皆

さん、ヘルパーの皆さん、利用者の皆さんのご協力の賜物と感謝している次第です。職員やヘルパーさんの確保など課題は尽きませんが、少しでも利用者の皆さんのご要望に応えられるよう今後とも努力してまいります。

なお、記念式典では、篠澤さんが代表として賞状をいただき、謝辞をしています。その模様はユーチューブで見ることができます。「日本視覚障害者団体連合会」で検索してください。

最後にあまりうれしくないお知らせです。

つえの里では近々、利用時間の算定の方法を見直ししたいと考えています。また、利用区分ごとの料金も変更される予定ですが、ここでは概要のみ告知します。

同行援護の利用時間は、30分ごとに利用料金が設定されています。現状、端数時間が20分未満のときは切り捨て対応で、端数時間が20分以上のときは30分として切り上げて利用時間を算定していました。しかし、これは市町村が行う移動支援の考え方であり、同行援護では国の基準で算定をする必要があります。国の算定基準では1分から30分までの区分になっているため、30分を1分でも過ぎれば1時間の算定になります。つえの里では同行援護

に福祉有償運送を併用して利用される方が多くいらっしゃいます。移送はその時間を利用時間から差し引かなくてはなりません。また、通院に利用される方は医師との面談時間は利用時間から差し引くことになっています。これらの時間の計算は、活動後のヘルパーさんの負担になっているケースもありますので、今後は活動時間、移送距離の報告・確認や書類、郵便物の確認等までを利用時間に含めたいと考えています。

一方、20分未満の切り捨ての考え方は、その時間働いたヘルパーさんが無給となってしまうわけですから労務上問題が生じる恐れがあります。また、それをつえの里が負担すれば赤字を生じる懸念があり、事業の継続に支障が生じるかもしれません。

次に、料金の変更は豊田市の地域が4級地から3級地に変更されたことによる単価の変更、算定単位数の変更と職員やヘルパーさんの処遇改善加算の加算分が増額されることによるものです。詳しくは、ご案内を差し上げる予定でありますのでそれを熟読してください。また、数字が多くややこしいので、別日にご説明の機会を設けたいと考えています。

事務所から

新年あけましておめでとうございます。

今年も利用者様、ヘルパーさん、スタッフの皆さんが日常の小さな幸せを見つけながら健康で過ごしていただけると良いなと感じています。本年もなにとぞよろしくお願い申し上げます。

昨年の12月3日、令和6年度の同行援護功労者表彰にて、ガイドヘルパー部門では鳥居直子さんが、事業所部門とりいなおこでつえの里が表彰されました。

つえの里を立ち上げて下さった篠澤特別顧問理事、また活動を支えて下さったヘルパーの皆様や職員の皆様のお陰で表彰を受けることができ感謝しています。

鳥居直子さん、長年に渡って利用者様を支えて下さりありがとうございます。今後ともヘルパーの活動をよろしく願いいたします。

少し長くなりますが、ここで「令和6年度 視覚障害者ガイドヘルパーの日」宣言を載せさせていただきます。

視覚障害者が自由に外出できる環境を実現するために

12月3日が「視覚障害者ガイドヘルパーの日」として2023年に登録されました。我が国においては、約50

年前に視覚障害者の外出を支援するための制度として、ガイドヘルパー派遣事業が開始されました。以来、様々な制度の変遷を経て、障害者総合支援法に同行援護事業を創設する改正法が2010年12月3日に成立したことを記念して、12月3日を「視覚障害者ガイドヘルパーの日」として記念日登録しました。同行援護サービスは視覚障害者が外出ないし移動する際に、ガイドヘルパーの支援を受けて安全に目的地に移動するとともに、代筆代読や周囲の状況説明等の情報提供を行う制度です。この制度によって、買い物をしたり、治療を受けたり、会合に参加する等、外出目的を叶えるために必要な支援を受けることができます。この記念日は、同行援護事業のさらなる広がりと発展を願うとともに、ヘルパーさんに対する感謝の意を表すことが大きな目的です。

視覚障害者が日常生活や社会参加のために外出する際は、白杖を使用して単独歩行を行う方法、盲導犬とともに外出する方法に加えて、ガイドヘルパーの支援を受けて外出する方法が広がりつつあります。視覚障害者がどのような方法を選択して外出するかは、それぞれの視覚障害者が置かれた状況や外出目的によって異なります。とりわけ、ガイドヘルパーの支援を受けて外出することは、もっとも安全な外出方法であり、しかもヘルパーとの信頼関係の下にヘルパーとのコミュニケーションによって充実した外出を楽

しむことができます。しかし、同行援護事業が社会全体に十分に啓発され、周知された事業とは言えませんし、公共交通機関による移動ができない地域において、ガイドヘルパーが運転する自動車の利用は制度として認められていなかったり、利用できる時間数は自治体間で格差があります。また、近年はガイドヘルパーの高齢化が進み、担い手としてのガイドヘルパー養成研修を受講していただける市民も十分には確保されていません。

そのため、各地において、ガイドヘルパー不足のために、同行援護事業所が視覚障害者の外出ニーズに十分に応えられないという残念な現実が生じています。

私たちは、同行援護事業の有用性とガイドヘルパーの担い手が十分には確保されていないことを広く社会に知っていただくために、12月3日の「視覚障害者ガイドヘルパーの日」を覚えていただくことを願っています。

宣言は以上です。同行援護に限らず福祉業・介護業の全体的に、人材不足の課題はあるように思います。つえの里も同じような状況です。利用者様のご希望に沿えない日もありますが、できる限り対応して行けたらと思っております。

記念式典後の記念写真です。



かみむら
管理者 上村 理恵

スタッフからのお知らせ

・明けましておめでとうございます。今年もなにとぞよろしくお
願い申し上げます。

インフルエンザが流行しています。高熱や関節の痛みなどを伴
い、人によっては重症化する恐れもあります。流行時は人混みを
避け、手洗い、うがい、マスク着用などによって感染ルートを断
つことが大切です。体調が悪いときは早めに事務所へご連絡をお
願いいたします。今年も皆様お元気でお過ごしくださいませ。

・「ニュースの目」担当の篠田さんが体調不良のため、無期限で休
載させていただきます。



ちいさなたび

なんやにしき
南谷 錦

明けましておめでとうございます。

もゆつき も はじめ
萌 月（草木が萌ゆる、一年の 元 となる 1 月のこと）を迎え、
皆様におかれましては益々ご清祥のことと心よりお喜び申し上げます。

 あけち
今回のちいさなたびは岐阜県の明知鉄道を巡る旅です。紅葉が
見頃になるときにいんきょご隠居様（篠澤特別顧問理事）とヘルパー南谷、
今回ゲストの利用者・西野さん、ヘルパー北沢さんの四名で行って
きました。

「道中のおやつは 300 円まで、果物は入りません。」と連絡して
ありましたが、ご隠居様から出かけに飴・お菓子など一袋ずつ
差し入れをいただきました。

朝早くから、いざ出発。四人で仲良く、紅葉がどうの四季桜が
どうのとクチャベリながら到着です。

 え な あけち
岐阜県恵那市明智町の趣のある建物と、狭い路地がある大正村
近くの明智駅にて切符を購入して、乗車時間を確認してからお花
摘み（お手洗い）に行きます。切符を買うときに鉄印帳なる物が

あり、ご隠居様が御朱印と一緒に購入。

明知鉄道は、昭和60年11月16日に国鉄明知線（昭和9年6月24日開業）を引き継いで第三セクター方式の経営形態として発足し、開業した地方鉄道です。恵那市（中央線恵那駅）を起点に、日本大正村や大河ドラマ「麒麟が来る」で有名になった恵那市明智町に至る東美濃地方の高原地帯を縫って南下する全長25.1kmの路線です。明知鉄道は専用車両で富士重工業製アケチ10形気動車ディーゼルエンジンで走ります。ご隠居様のオタク話と一緒に各11駅の紹介をしますね。

明知線の起点は恵那駅です。この駅は先ほど書きましたが、日本大正村や大河ドラマ「麒麟が来る」で有名です。大正時代の面影が色濃く残る所でございます。駅には鉄道に関するお土産も販売しており見ているだけで楽しいですよ。ちなみに人形の「てつあけちてつみちじい」（明知鉄道、1934年生まれの元気なおじいちゃんという設定）がプラットホームに飾られていました。

のし
次は野志駅です。全国2位の急勾配で30%（パーミル）の駅です。「線路勾配30」と示した標識があり、これは1キロ進む中で30メートルの高低差があるということです。窓から見える風景は、のどか長閑な田園で、春に「ひとつばたご」の花がたくさん咲くそうです。

やまおか
3つ目は山岡駅です。ご隠居様から教えてもらいましたが、こてんぐさこは細寒天が有名で、天草を海から運び体に良い寒天や、製法をところてん変え心太を作っているそうです。駅には、かんてんかん・森の

列車カフェも併設されています。10km離れた所には、道の駅お
ばあちゃん市いちが有名ですね。

4つ目は花白温泉はなしろおんせん駅です。駅のすぐ前に温泉があり、外観は
銭湯のようですが、江戸のころから薬湯で知られたという、山里
にある伝説の小さな天然ラジウム鉱泉です。美肌の湯・関節痛の
効能ありです。残念ながら現在休業中ですが、併設でオートキャ
ンプ場もありました。

5つ目は岩村駅です。有名なのは岩村城跡いわむらじょうあと（別名「霧ヶ城」きりがじょう）
で、奈良県の高取城たかとりじょう、岡山県の備中松山城びっちゅうまつやまじょうと並び、日本三
大山城やまじろの一つです。もう一つ女城主おつや様でしょうか、織田信
長と武田信玄の戦いにほんろう翻弄され悲劇的な生涯を送ったそうです。

6つ目は極楽駅です。名前の由来は鎌倉時代から南北朝時代に
かけて存在した寺院「極楽寺」ごくらくじに由来しているそうです。駅には
地蔵菩薩像や待合所の筋斗雲きんとうんのモニュメントやベンチなどがあり、
ここの切符を持っていれば極楽に行けると信じているのは僕だけ
でしょうか？

7つ目は飯羽間いいばま駅です。ここには目新しいものはございません
が、農村風景がとても良い所です。駅から降りて展望台から見る
景色が心休まり、理想の田園風景が広がると言われています。

8つ目は阿木あぎ駅です。保古ほこの湖、根この上ね高原うえへのハイキングや
登山・阿木川あぎがわダム（中央土質遮水壁型ロックフィルダム）の四季
を通じての散策に良いらしいです。若い頃バイクに乗ってダムカ

ードを貰いに行きました。

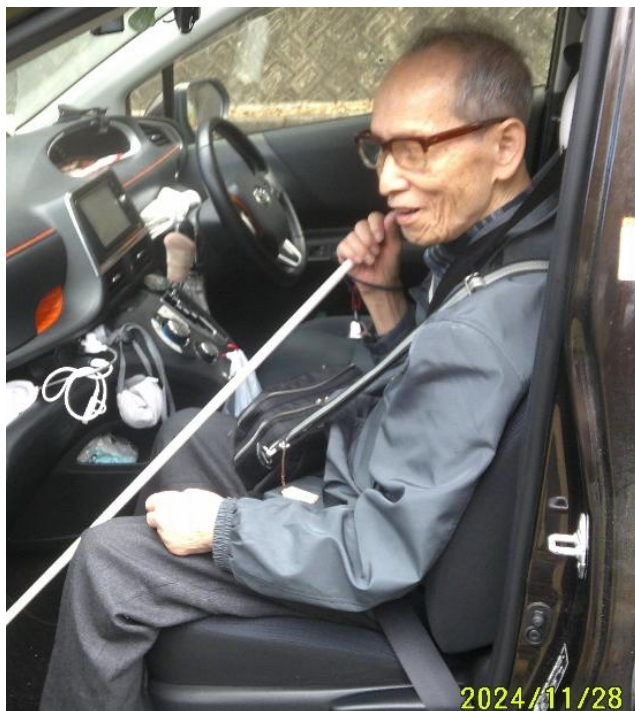
9つ目は「勾配日本一の駅」飯沼駅です。省令では5パーミルという制限があるのですが、運輸省（当時）の担当者が安全性確認テストを繰り返し、特認により設置が認められたと聞いております。1000分の33（33パーミル）という、基準値の約6倍の急勾配中に設けられている駅です。

次は10駅目、^{ひがしの}東野駅。この駅は介護施設を兼ねた^{てっこつぞう}鉄骨造3階建ての^{がっちくえきしゃ}合築駅舎です。ショートステイ・デイサービスがある介護施設と、駅利用者用の待合室・トイレが設置されており、2階・3階は高齢者専用賃貸住宅となっているのが特徴です。

最後の11駅目は^{えな}恵那駅です。JR中央本線に繋がりました。駅舎はJR駅舎の東側にあり、2階部分には歯科医院があります。また駅舎付近には明知鉄道のグッズショップ「あけてつ本舗」があります。恵那と言えば栗きんとんで有名な川上屋・^{えなす}恵那寿や等11店舗ありますが僕は^{えなす}恵那寿やがおすすめです。ご隠居様も同意！

そんなわけで、明知鉄道の各駅を観て説明をし、途中で山が綺麗だとか紅葉しているとか、線路の側の竹は食べられるのか？などと話したり、停車している間に時々運転手さんに声かけをしたり、仲良く明智駅に着き、大正館のレストランにて昼食にします。山かけうどん4人前を注文して、しばしの休憩。下の階にてお土産を購入して復路です。帰りは、「鉄印帳に鉄印を貰うために、長良川鉄道や樽見鉄道・養老鉄道に行こう」など、次に行きたい場所を話しながらご隠居様宅に着きました。心の中で、ご隠居様

またゲストと一緒に行きましょうね。とつぶやきました。





活動報告（令和6年 11・12月）

11月

- 1 日（金） ・ 多機関連携取組会議
- 5 日（火） ・ サービス調整会議（介護保険）
 ・ 豊田市地域自立支援協議会
 全体支援者研修
- 6 日（水） ・ 豊田市地域自立支援協議会
 中部ブロック会議
- 1 3 日（水） ・ 消防と福祉と医療の合同研修
- 1 4 日（木） ・ 身寄りのない方の支援研修
- 1 5 日（金） ・ 豊田市地域自立支援協議会
 サポート連絡会
- 1 9 日（火） ・ 豊田市地域自立支援協議会
 こどもPT研修
 ・ てんかん対応研修
- 2 2 日（金） ・ 豊田市地域自立支援協議会
 西部ブロック会議
- 2 6 日（火） ・ サービス調整会議（介護保険）
- 2 9 日（金） ・ 西山自治区 災害時の連携会議

1 2 月

- | | |
|----------|---------------------------------|
| 4 日（水） | ・ 豊田市地域自立支援協議会
中部ブロック会議 |
| | ・ あいづまるごと会議 |
| 1 0 日（火） | ・ 豊田市地域自立支援協議会
こども P T 会議 |
| 2 0 日（金） | ・ 豊田市地域自立支援協議会
西部ブロック会議 |
| | ・ 豊田市地域自立支援協議会
西部ブロックサポート連絡会 |
| 2 4 日（火） | ・ サービス調整会議（介護保険）
・ ヘルパー定例会 |

[illegible]

つっちーのつぶやき

あけましておめでとうございます。

皆様は楽しい年末年始を過ごされましたか。私は12月27日の風邪気味のときに、下の子の吹奏楽部・アンサンブルコンテストで岡崎まで送迎をし、そのときに打楽器の運搬のお手伝いもしたので、帰宅してから久しぶりに高熱が出て関節も痛み、ほぼ寝たきりの年末を過ごしました。年始に慌てて大掃除や断捨離をした次第です。

2025年度は、我が子二人が大学受験・高校受験です。去年

から子どもと一緒にオープンキャンパスに行きはじめ、塾や模試の送迎をしておりましたが、今年も受験のサポートに尽力したいと思っております。実家の母が88歳になることもあり、更に「栄養の摂れる手料理のレパートリー」も増やしたいです。点訳の勉強も続けないと、分かち書きの仕方・6点の打ち方・点訳のルール（難しいです）を忘れてしまいます。やりたいことがたくさんあるので、優先順位を考えて動き有意義な一年にしたいです。

皆様の一年もより良いものになりますように願っております。今年もよろしくお願いいたします。

つっちーこと土屋

発行所 : 特定非営利活動法人

視覚障害者センターつえの里

〒471-0068

豊田市横山町4-3-2

電話 0565-31-3381

FAX 0565-31-3473

e-mail tue-sato@hm5.aitai.ne.jp

.....

相談支援

電話 0565-98-0070

e-mail tue-soudan@hm.aitai.ne.jp